

開催案内

第29回日本老年麻酔学会 ご案内

会長：宮部 雅幸（三重大学大学院医学系研究科臨床麻酔学 教授）

会期：2017年2月11日（土）～2月12日（日）の2日間

会場：アスト津 アストホール

〒514-0009 三重県津市羽所町700番地 アスト津4階

開催事務局：〒514-8507 三重県津市江戸橋2-174

三重大学医学部附属病院 臨床麻酔部

Tel：059-231-5634 Fax：059-231-5140

Email：rin-shomasui@clin.medic.mie-u.ac.jp

会長挨拶

第 29 回日本老年麻酔学会開催にあたって

第29回日本老年麻酔学会を三重県津市で開催させていただくことを大変光栄に存じます。

世界に類をみない超高齢社会に突入した日本において、年間 40 兆円を越す医療費のさらなる増加を止める処方箋は高齢者が健康で活動的に生きることではないでしょうか。ところが現実には高齢者の罹患率は増え、高齢者特有の虚弱性、筋力低下を抱えた方が増加しています。このような高齢者が手術を受ける場合、心機能の低下、麻酔薬への反応の違い、術後呼吸機能の回復の低下、術後誤嚥・譫妄・認知症の悪化などが問題となります。

ところで高齢者の虚弱性、筋力低下を予防する方法はないのでしょうか。人間が活動するためには各細胞を作る材料が十分補給されることとエネルギー源の補給が必要です。これらはすべて食べ物から得られますが、高齢者では必ずしも足りていないとは言えません。

そこで今回は「栄養と老化」という観点からの話題を各先生の講演に盛り込んでいただくことといたしました。特別講演として、教育委員会の企画として名古屋大学老年科の葛谷雅文先生にはフレイル・サルコペニアの対策と栄養について、京都大学肝胆膵移植外科の海道利実先生には周術期栄養管理とサルコペニアについてご講演いただきます。またランチョンセミナーとして浜松医大の中島先生に高齢者の心機能、和歌山医大麻酔科の川股先生には骨粗鬆症と痛み、鹿児島大学麻酔科の上村先生には高齢者の筋弛緩の効果についてご講演していただきます。

高齢者に限らず健康で元気な身体は我々医師にも必要です。今回の学会が患者のみならず麻酔科医にも食について考えていただける機会となれば幸いです。

平成 29 年 1 月

第 29 回日本老年麻酔学会

会長 宮部雅幸

会場案内図

アスト津

近鉄・JR 線「津駅」 東改札口を出て左へ徒歩 1 分



アスト津 4F

学会場



認定審査委員会
理事会・評議員会

アスト津 5F

器械展示



参加者の皆様へ

■ 参加資格

本大会は、日本老年麻酔学会会則に基づき開催されます。本大会に参加される方は、学会・非学会員を問わず参加登録を行う必要があります。また、一般演題における発表者は日本老年麻酔学会員で、年会費納入済の方に限ります。該当者で条件を満たされていない方は会員登録の手続きをお取りください。

■ 学会参加費

受付日時 2月11日(土) 10:00～

2月12日(日) 8:30～

受付場所 総合受付 (アスト津4F アストホール)

参加費 医師・歯科医師・企業社員・・・5,000円 (懇親会費含む)

看護師・コメディカル・学生・・・無料

参加費は現金でお支払いください。登録を済まされた方には参加証をお渡しします。会場内では参加証を着用してください。参加証をつけていない方の入場は固くお断りします。また、参加証を紛失された場合は、再発行はいたしませんのでご注意ください。

■ 会員懇親会

2月11日(土) 19:20～ ホテルグリーンパーク津 (アスト津ビル内)

*参加証をお持ちの方は参加可能です。参加証を着用してください。

■ 器械展示

2月11日(土) 11:00～18:00

2月12日(日) 9:00～13:00 アスト津5F ギャラリー1

■ 駐車場

市営アスト津駐車場 (有料) をご利用ください。

■ クローク

総合受付 (アスト津4F アストホール)

■ 関連会議

2月11日(土) 9:50～10:35 認定審査委員会

10:40～11:25 理事会・評議員会 アスト津4F 会議室1

発表者の皆様へ

■ 演題募集

すべてのご発表（特別講演、ランチョンセミナー、シンポジウム、一般演題）はPCを使用した口演発表です。
一般演題は発表時間6分、質疑応答時間4分の計10分です。

■ データ受付

ご発表の1時間前までに、総合受付までお越しください。

■ 使用機材

- ・ご発表のデータはUSBメモリにて受付いたします。
- ・アプリケーションはWindows版、あるいはMac版PowerPoint2007/2010/2013とします。
- ・ご発表データのファイル名は、演題番号 氏名（例：1-5 三重太郎）としてください。
- ・フォントは文字化けを防ぐために下記のいずれかのフォントにて作成してください。
 - 日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
 - 英語：Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century
- ・画像の解像度は、XGA(1024×768)です。このサイズより大きい場合、スライドの周辺部分が表示されないこともありますので、画面の設定をXGAに合わせてください。
- ・動画を使用される場合にはご自身のPCをお持ちください。コネクタの形状はD-sub15ピンに限ります。この端子がないPCをお持ちいただく場合には別途コネクタを必ずご用意ください。
- ・音声は出力できません。
- ・発表データは一旦コピーさせていただきますが、大会終了後に事務局が責任をもって消去いたします。

■ 発表方法

スタッフが発表スライドの最初の画面を立ち上げた状態にいたしますので、ご自身でキーボード・マウスを操作してプレゼンテーションを行ってください。

■ 次演者席

前の演者の登壇後、直ちに次演者席に着席をお願いいたします。

座長の皆様へ

■ 演題発表

担当セッション開始10分前までには次座長席にご着席ください。座長受付はございません。セッションの進行は座長に一任いたします。定時進行にご協力をお願いいたします。

■ 質疑応答

討論者は挙手をしていただき、座長の指示に従って所属と氏名を述べたのち、簡潔にご発言ください。

タイムテーブル

	2月11日(土)		2月12日(日)	
	アストホール	ギャラリー1	アストホール	ギャラリー1
9:00			9:00~10:00 特別講演3【認定医制度講演会】 座長 土田英昭 演者 葛谷雅文	9:00~ 13:00 器械展示
10:00	9:50~10:35 認定審査委員会 10:40~11:25 理事会・評議員会 (アスト津4F 会議室1)		10:05~11:15 一般演題4(4-1~4-7) 【ペイン/局麻】 座長 山内正憲	
11:00	11:30~11:45 開会式	11:00~ 18:00 器械展示	11:20~12:30 一般演題5(5-1~5-7) 【合併症】 座長 白神豪太郎	
12:00	11:45~12:45 ランチョンセミナー1 座長 西川俊昭 演者 中島芳樹 共催 ID'ワズ'ライサイエンス(株)		12:35~13:35 ランチョンセミナー2 座長 宮部雅幸 演者 上村裕一 共催 MSD(株)	
	12:45~13:00 総会		13:35 閉会式	
13:00	13:00~14:00 特別講演1 座長 伊佐地秀司 演者 海道利実 共催 (株)大塚製薬工場			
14:00	14:05~14:45 シンポジウム 座長 宮部雅幸 演者 川名信, 宮部雅幸, 伊藤博隆			
15:00	14:50~15:50 一般演題1(1-1~1-6) 【高齢化/機器】 座長 小坂橋俊哉			
16:00	15:50~16:50 一般演題2(2-1~2-6) 【呼吸/気道】 座長 藤田喜久			
17:00	16:55~18:05 一般演題3(3-1~3-7) 【循環/心臓】 座長 能見俊浩			
18:00	18:10~19:10 特別講演2 座長 奥田泰久 演者 川股知之 共催 丸石製薬(株)			
19:00 21:00	19:20~21:00 会員懇親会 (ホテルグリーンパーク津)			

プログラム

ランチョンセミナー1

2月11日(土) 11:45~12:45 共催 エドワーズライフサイエンス(株)

座長 西川俊昭 秋田大学大学院医学系研究科麻酔蘇生疼痛管理学講座

「周術期管理におけるクリアサイトの期待」

中島芳樹
浜松医科大学医学部麻酔蘇生学講座

特別講演1

2月11日(土) 13:00~14:00 共催 (株)大塚製薬工場

座長 伊佐地秀司 三重大学病院肝胆膵・移植外科

「エビデンスに基づく最新の周術期栄養管理とサルコペニアの意義
～もし大学病院の外科医がビジネス書を読んだら～」

海道利実
京都大学肝胆膵移植外科・臓器移植医療部

シンポジウム

2月11日(土) 14:05~14:45

座長 宮部雅幸 三重大学病院臨床麻酔科

「老年麻酔科医の老眼対策」

1, 老年麻酔科医による小児麻酔1

川名 信
宮城県立こども病院麻酔科

2, 老年麻酔科医による小児麻酔2

宮部雅幸
三重大学病院臨床麻酔部

3, 老眼麻酔科医が実施した HMD を用いたエコーガイド下斜角筋間ブロック：パイロットスタディー

伊藤博隆
新松戸中央総合病院

一般演題1 【高齢/機器】

2月11日(土) 14:50~15:50

座長 小坂橋俊哉 東京歯科大学市川総合病院麻酔科

1-1, 当院における麻酔管理の高齢化に関する検討

栗原郁実¹⁾, 土岐和芳²⁾, 濱口裕江²⁾
埼玉医科大学総合医療センター麻酔科¹⁾
社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院麻酔科²⁾

1-2, 宮崎大学病院 ICU における患者高齢化の現状報告

君安貴寛, 矢野武志, 谷口正彦, 恒吉勇男
宮崎大学医学部附属病院集中治療部

1-3, 大腿骨近位部骨折の手術療法とそのアウトカム

藤田喜久, 佐藤友彦, 赤津賢彦
いわき市立総合磐城共立病院麻酔科

1-4, 高齢手術患者における麻酔に関する理解のしやすい媒体

水野 樹
順天堂大学医学部附属順天堂医院麻酔科学 ペインクリニック講座

1-5, 当院における ECT (Electroconvulsive therapy) の実態

長柄光子, 吉村 望, 鈴木英弘, 松下育子, 具志 学
社会医療法人愛仁会植村病院

1-6, 老朽化麻酔ワゴンの温故知新

山内正憲¹⁾, 吾妻俊弘¹⁾, 阿部 望¹⁾, 江島 豊²⁾, 其田 一³⁾, 宮部雅幸⁴⁾
東北大学麻酔科学 周術期医学分野¹⁾
東北大学病院手術部²⁾
市立釧路総合病院麻酔科³⁾
三重大学病院臨床麻酔部⁴⁾

一般演題 2 【呼吸/気道】

2月11日(土) 15:50~16:50

座長 藤田喜久 いわき市立総合磐城共立病院麻酔科

2-1, 気管チューブ挿入に難渋したサーベル鞘気管患者の麻酔経験

河津裕美, 新井文郎, 奥田泰久
獨協医大越谷病院麻酔科

2-2, 緊急気管切開が施行してある重症気胸患者のブラ切除術において逆行性に DLT を挿入した 1 例

原 祐子
伊勢赤十字病院麻酔科

2-3, 吸入麻酔単独での麻酔法が静脈麻酔薬等を併用するよりも適切と考えられた 1 症例
— 高齢の重症呼吸不全患者の麻酔経験より —

太田権守, 平山果与子
生駒市立病院 麻酔科

2-4, 胸部大動脈瘤切迫破裂による気管分岐部圧迫で CO₂ ナルコーシスをきたした症例の周術期管理について

高木 治
岸和田徳洲会病院心臓血管センター麻酔科

2-5, 重症睡眠時無呼吸を合併した患者の awake craniotomy の周術期気道管理に high flow nasal cannula(HFNC)を使用した一例

坂口雄一
東京都立小児総合医療センター 麻酔科

2-6, 誤嚥性肺炎を合併している高齢者の大腿骨骨折観血的手術に対し、脊髄クモ膜下併用硬膜外麻酔により管理した一症例

杉本純子, 飯沼宏和
岐阜市民病院麻酔科

一般演題3 【循環/心臓】

2月11日(土) 16:55~18:05

座長 能見俊浩 イムス葛飾ハートセンター麻酔科

3-1, 高齢者における全身麻酔導入剤の量と血圧変動

近藤祐子¹⁾, 中田稚子¹⁾, 保富佐穂里²⁾
東京西徳洲会病院麻酔科¹⁾
武蔵野陽和会病院麻酔科²⁾

3-2, 心臓リスクがある大腸癌患者に非侵襲的血行動態モニタリング「クリアサイトシステム(CSS)」を用いて安全に麻酔管理ができた一例

宇佐美晶子, 新井美和子, 武藤理香, 落合亮一
東邦大学医療センター大森病院麻酔科

3-3, 超高齢者患者における非侵襲的血行動態モニタリング・クリアサイトシステムの使用経験

中野良太, 早水憲吾, 藤吉哲宏, 瀬戸口秀一, 外須美夫
九州大学病院麻酔科蘇生科

3-4, クリアサイトシステム[®]が有用であった血液透析患者の上下肢観血的骨接合術の麻酔経験

柳谷 稜¹⁾, 横尾倫子²⁾, 多田敏彦²⁾
山形大学医学部附属病院卒後臨床研修センター¹⁾
山形県立河北病院麻酔科²⁾

3-5, 高齢者に対する platelet mapping の使用経験

杉山沙織
雪の聖母会 聖マリア病 麻酔科

3-6, 高度亀背のため、経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)の際に体位の工夫が必要であった超高齢患者の一例

館 順子
岐阜県総合医療センター麻酔科

3-7, 高齢胆管癌患者の術前精査中に偶然発見された左房粘液腫の対応に苦慮した1例

吉河 惇, 今林 徹, 上村裕一
鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 麻酔科

特別講演2

2月11日(土) 18:10~19:10 共催 丸石製薬(株)

座長 奥田泰久 獨協医科大学越谷病院麻酔科

「高齢者と骨の痛み」

川股知之
和歌山県立医科大学附属病院麻酔科

特別講演 3 【認定医制度講演会】

2月12日(日) 9:00~10:00

座長 土田英昭 金沢医科大学麻醉科学講座

「フレイル・サルコペニア、その対策と食事（栄養）」

葛谷雅文
名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学

一般演題 4 【ペイン/局麻】

2月12日(日) 10:05~11:15

座長 山内正憲 東北大学病院麻醉科

4-1, 高齢者の難治性心疾患に胸部交感神経ブロックが有用であった症例

濱口眞輔, 大谷太郎, 山口重樹
獨協医科大学医学部 麻醉科学講座

4-2, 排尿時痛に対しフェンタニルクエン酸塩舌下錠が有効であった超高齢膀胱癌患者の一例

山田祥子¹⁾, 中條浩介¹⁾, 齋田昌史²⁾, 野萱純子³⁾, 白神豪太郎¹⁾
香川大学医学部附属病院 麻醉・ペインクリニック科¹⁾
坂出市立病院 麻醉科²⁾
大樹会総合病院回生病院 ペインクリニック科³⁾

4-3, 高齢者の帯状疱疹関連痛に対する、EMLA[®]クリームの有用性の検討

坂本明之, 田中 聡, 川真田樹人
信州大学医学部麻醉蘇生学教室

4-4, 高齢者の大腿骨頸部骨接合術に対し低容量ピバカインによる脊髄くも膜下麻酔の試み

濱田伸哉
朝倉医師会病院 麻醉科

4-5, 冠動脈三枝病変を合併した超高齢者の大腿骨転子部骨折の麻酔管理を、レミフェンタニルを中心とした全身麻酔と大腿神経ブロックで安全に管理し得た一症例

植田紗代, 伊達久子, 本多信雅
独立行政法人労働者健康安全機構 東京労災病院

4-6, 重症大動脈弁狭窄症合併患者に対する骨接合術に、デクスメトミジン投与下の大腿神経ブロックが有効であった一例

尾前 毅
順天堂大学医学部附属静岡病院麻醉科

4-7, 高齢者大腿頸部・転子部骨折手術を区域麻酔併用全身麻酔で管理しても麻酔科の負担にはならない

香河清和, 高田幸治
市立豊中病院 麻醉科

一般演題5 【合併症】

2月12日(日) 11:20~12:30

座長 白神豪太郎 香川大学医学部附属病院麻酔・ペインクリニック科

- 5-1, 術中急性肺血栓塞栓症が疑われた症例の経験より見直した当院の深部静脈血栓症・肺塞栓症予防対策
有阪理英¹⁾, 田中久博¹⁾, 平島潤子²⁾, 横田美幸²⁾
みつわ台総合病院麻酔科¹⁾
がん研究会有明病院麻酔科²⁾
- 5-2, Lipid Emulsion Therapy(LET)が奏功した Local Anesthetic Systemic Toxicity(LAST)症例
佐藤美奈, 長谷川志生, 伊東義忠
市立札幌病院麻酔科
- 5-3, スガマデクス投与後に完全房室ブロックをきたした1症例
宮島沙希, 木田紘昌, 土田英昭
金沢医科大学麻酔科学
- 5-4, スガマデクスによるアナフィラキシーショックが疑われた高齢患者の1例
河田啓介
独立行政法人国立病院機構 山口宇部医療センター 麻酔科
- 5-5, 大腿人工血管シャントの steal を呈する患者の全身麻酔手術で麻酔導入後に急激な血圧低下を来した一例
佐藤美奈, 長谷川志生, 伊東義忠
市立札幌病院麻酔科
- 5-6, 高齢者の大腿骨転子部骨折に対する観血的骨接合術中に大量出血をきたし
MassiveTransfusionProtocol (MTP) を使用し救命できた1例
辻本和之, 田中 暢
医誠会病院麻酔科
- 5-7, 二度の脊椎手術後に上部消化管穿孔を発症した一例
杉本純子, 飯沼宏和
岐阜市民病院麻酔科

ランチオンセミナー2

2月12日(日) 12:35~13:35 共催 MSD株

座長 宮部雅幸 三重大学病院臨床麻酔部

「高齢者における筋弛緩管理」

上村裕一
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科侵襲制御学